



注意事項：

1. 答案依序書寫於答案卷上，不必抄題。
2. 答案卷不可書寫任何可辨別個人姓名或特殊標記，違者不予計算。
3. 請於試題紙上填寫准考證號碼，繳卷時「試題」、「答案卷」一併繳回。

※注意：

1. 問題の番号を正しく書いてから、日本語または中国語で回答すること。
2. 一の「専門用語」は30文字以内、二の設問は400文字以内で回答すること。

一、「専門用語」：次の専門用語の10問から5問を選んで、簡潔に説明しなさい。(5%×5=25%)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 格差社会 | 2. 非正規労働者 |
| 3. 日銀短観 | 4. マネーサプライ |
| 5. 人的販売 | 6. 消費者物価 |
| 7. 年功序列 | 8. リーン生産方式 |
| 9. 企業別組合 | 10. 高齢化社会 |

二、「設問」：次の質問の5問から3問を選んで、詳しく回答しなさい。(25%×3=75%)

1. 小売業における業態の違いとは、経営形態、営業形態の違いなどを意味すると考えられる。同じ大型店舗でも、百貨店（デパートメントストア）とGMS（大型総合スーパー）とは異なった業態の店舗である。日本における百貨店とGMSの業態の違いを具体的に説明しなさい。
2. 日本型経営の特徴とは何か。そして、アングロサクソン型経営（アングロサクソン型…個人主義、自由主義、短期的利益を求める。）との相違について論じなさい。
3. 日本における最近の「アベノミクス」（2012年12月に誕生した安倍晋三内閣の経済政策。いわゆる「財政出動」、「金融緩和」、「成長戦略」という「3本の矢」。）をどのように評価するのか。景気回復策として適切なのか、問題はないのか、よりよい方法はないのかなどについてあなたの意見を書きなさい。
4. 日本の公的年金制度の抱える問題点を挙げ、今後のあり方について見解を述べなさい。
5. 1950年代後半から約20年間、日本経済は高い成長率を維持した。このいわゆる「高度経済成長期」がなぜ終焉したか。その主な要因について論述しなさい。